

## 2024年度 ニチキッズひばりヶ丘保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月10日（金）～2月15日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月17日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	『おもいっきり遊ぶ』『おもいっきり学ぶ』の保育理念に則り、一人一人の気持ちを受け止め、代弁し、一緒に考えていく大切さを全職員で何度も共有し実践した。
子どもの発達援助	一人一人の発達に応じ、適切な援助が出来るよう心がけた。ケースカンファレンスの重要性を再認識し。全職員が同じ対応が出来るようMTGの機会を増やしていきたい。
保護者に対する支援	連絡帳や送迎時において、子どもの様子や成長を伝え、一緒に喜び合うことを大切にしたい。行事を通して親子がふれあえるよう計画し、親子のコミュニケーションを大切にするとともに、保護者と職員とのコミュニケーションも大切にしたい。
保育を支える組織的基盤	キャリアアップ研修や社内研修に積極的に参加。職員のスキルアップを図るとともに、園内で共有することにより園全体のスキルアップも図りたい。OJTを通して新しい職員のスキルアップや意欲の向上に努めた。

総評
新しい職員も増えたので、OJTを通して保育理念や保育方針を再認識できたとともに、保育の振り返りも出来た。保護者とのコミュニケーションを大切に、信頼関係の構築に努めた。情報共有に関しては、出来る限りこまめに実践してきたが、不十分なところもあるので次年度の課題である。 おもいっきり遊べて学べる事が出来るよう、保育計画の見直しと、さらなる保育環境の見直しに力を入れていきたい。年間を通して食育にも力を入れてきた。本物に触れる機会を今後も多く取り入れ、『食べることは生きる事』をテーマにいろいろな計画を通して、子どもたちに楽しく生きる力を育てていきたい。